

・受難節第五主日

泉のほとり

今月の詩編「第三十三編」

主の御言葉は正しく

御業はすべて真実。



あなたが 信じるようになるため

自分にはどうしようもない現実の前に、立ちすくむ思いがします。でも、そういう苦しい時は、神さまが敢えてお与えになっておられる大事な時です。神さまの思いはいつも、わたしたちの思いをはるかに超えています。

ラザロという人が病気でした。マルタとマリアは、兄弟のラザロを助けたいと思い、主イエスのところに遣いを送ってこう言いました。「主よ、あなたの愛しておられる者が病気なのです」。すると主は言われました。「この病気は死で終わるものではない」。

死んでしまったら何もできないと思います。でも、主はそう思っておられません。この病気は、神の栄光のためです。

そして聖書は言います。「イエスは、マルタとその姉妹とラザロを愛しておられた」。主が愛しておられたのは、病気の人だけではありません。主が愛して心にかけておられるのは、今、病気の家族を支えておられるあなたのことです。

ところが主は、ラザロが病気と聞いても、すぐにラザロのところには行かれませんか。愛してないから行かないのではありません。愛しておられるから行かないのです。

ラザロの知らせを受けた二日後、ようやくラザロのいるユダヤに行こうとされた主は言われます。ラザロは死んだと。わたしがそこにいなかったのは、あなたがたにとつて良かったと。主が早く来てくださらないからラザロは死んでしまったのに、主は良かったと言

われる。主は喜んでおられます。どうしてか。

それは、あなたがたが信じるようになるためだからです。この出来事によって、あなたが信じるようになる。だから、主は喜んでおられる。

弟子たちは死んでしまったラザロのところに向かいます。弟子のトマスは言いました。「わたしたちも行つて、一緒に死のう」。トマスがそう言ったのは、これから起こる厳しい辛いことだけを見て、その中を行こうとしているからです。

でも主は違います。これから進んで行くところ、主が進んで行かれるのは、わたしたちが信じるようになるため。ラザロを甦らせるためです。主の栄光のためです。

本当に病気だったのは、わたしたちです。信じたら主の栄光が見られると言われているのに、信じられないわたしたちを甦らせるために、主は言われます。さあ、行こう。

出発です。どうしようもない現実に向かって、主と共に歩みはじめます。わたしたちが本当に信じる事ができるようになるために、神さまは敢えてこの時をお与えになり、信じられないわたしたちのために、ラザロを復活させられます。主は必ず栄光を現してくださいませ。

望みを失うことはありませんように。涙して下さる主は、わたしたちの思いを知っておられます。今この時、あなたが栄光を現してくださいることを信じ、あなたと共に歩むことに、しっかりと踏みとどまることが出来ますように。

2022年度

心に刻む御言葉

生まれたばかりの乳飲み子のように、

混じりけのない霊の乳を

慕い求めなさい。

これを飲んで成長し、

救われるようになるためです。

(ペテロの手紙一 2章2節)

新しい翻訳

どうかわったのでしよう

51篇

新共同訳

十八 もしいけにえがあなたに喜ばれ

焼き尽くす献げ物が御旨にかなうのなら

わたしはそれをささげます。

十九 しかし、神の求めるいけにえは

打ち砕かれた霊。打ち砕かれ悔いる心を

神よ、あなたは悔られません。

協会共同訳

十八 あなたはいけにえを好まれません

焼き尽くすいけにえを献けても

あなたは喜ばれません

十九 神の求めるいけにえは砕かれた霊

神よ、砕かれ悔いる心を

あなたは悔りません。

新改訳2017

十六 まことに私が供えても

あなたはいけにえを喜ばれず

全焼のささげ物を望まれません。

十七 神へのいけにえは砕かれた霊。

打たれ砕かれた心。

神よあなたはそれを蔑まれません。

《今日のお知らせ》

○既に一斉メールでお知らせしました事情のため、今日の礼拝奉仕は吉村和雄名誉牧師が担当してくださいます。

○礼拝後に予定されていた「受難節の証しと祈りの会」は中止となりました。

○受難節を過ごしています。今年もこの一年受けた恵みの証しをお書きいただき、ご提出ください。原稿用紙2枚(800字)以内でお願いします。メールでの提出も受け付けます。

アドレスは「ent@gloria-chapel.com」です。

○本日、お配りする予定だった主日予定表は諸般の事情により、次週の配布とさせていただきます。ご了承、お願いします。

《今後の予定》

○四月二日(日) 役員任職式

○四月六日(日) 聖晚餐礼拝(午後七時より)

○四月九日(日) イースター礼拝

今日の讃美歌 現代語訳

讃美歌 391番

1. ナルドの壺のように
私の愛をささげます
御業のため 主よ 潔めて
おうけください
2. 弱い人々に力を
薄暗い世の中に光をお与えになり
主の気高い御旨を
行ってください
3. 怖れる者に平和を
嘆く者に希望をわけて
主の深い恵みを
表してください
4. この世の業を終えて
天の国に帰ったときは
主の御前に常に変わらず
お仕えます

今日の聖書クイズ

(問) 5つのパンと二匹の魚で5千人の人を満腹にしたあと、弟子たちは主イエスを岸に残して、湖の向こう岸に向けて漕ぎ出しました。弟子たちはどこに向かおうとしていたのでしょうか？

- A カナ
- B カファルナウム
- C ベタニア
- D ナザレ

(答) ヨハネによる福音書6章17節を

ご 覧下さい。

《次週の礼拝》

● 第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 讃21 299番 讃21 393番

説教 「わたしと一緒に楽園にいる」

聖書 ルカ23章32〜43節

説教者 宮間 彰広兄

● 第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 140番 506番

説教 「神に栄光あれ」

聖書 ローマ16章25〜27節

説教者 吉村 和雄 名誉牧師



第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 II 59番 II 78番

説教 「互いに足を洗い合う」

聖書 ヨハネ13章1～20節(新約P194)

司式 山下 純一 兄

聖餐司式 吉村 和雄 名誉牧師・菊池 美穂子 副牧師

前奏曲 「イエスよこの身をゆかせ給え」 T.ケンダル

○ 讃美歌II 59番

- 1.すべてのもの統らすかみよ、み名をたたえ
ほめうたささぐ みめぐみゆたけく
正義みつる かみこそわれらの盾、また巖
2. よろこびもて ささげまつる
うたあたかく みくらにとどき
ものみなどよみて こたえうたわん
「かみにぞみさかえ ときわにあれと」
3. わが主イエスにしたがいゆき
こころひくく 目あてはたかく
この世にわが主の み旨のなる
その日をのぞみて われらいそしまん

アーメン

○ 讃美歌II 78番

1. イエスさまが教会を この世からえらびとり
あたらしい契約を たてられた日のように
きょうもまた主の前に 家族みな集まって
みめぐみに結ばれた この家をささげます
2. 神さまを父とよび イエスさまを主とあがめ
み言葉の糧をうけ み教えの水をのみ
いつの日も愛し合い いつの夜も助け合う
この家のさいわいを こころから祈ります
3. 主のみ手に守られて みなともに成長し
こどもらがこの家を 巣立ちゆくその日にも
愛の主よ、みすくい の よろこびをあかしして
かぎりなくみこころに そうものとしてください

アーメン

聖餐曲 「いさおなき我を」 D.ワット

後奏曲 「前奏曲とフーガへ短調」 J.L.クレブス

第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 143番 391番

説教 「心をささげる」

聖書 マルコ12章41～44節(新約P88)

司式 山下 純一 兄

聖餐司式 吉村 和雄 名誉牧師・菊池 美穂子 副牧師

説教者 吉村 和雄 名誉牧師

前奏曲 「恵み深きイエスを向かえよ」 J.S.バッハ

○ 讃美歌143番

○ 讃美歌391番

聖餐曲 「いさおなき我を」 D.ワット

後奏曲 「前奏曲とフーガへ短調」 J.L.クレブス

※ 礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。